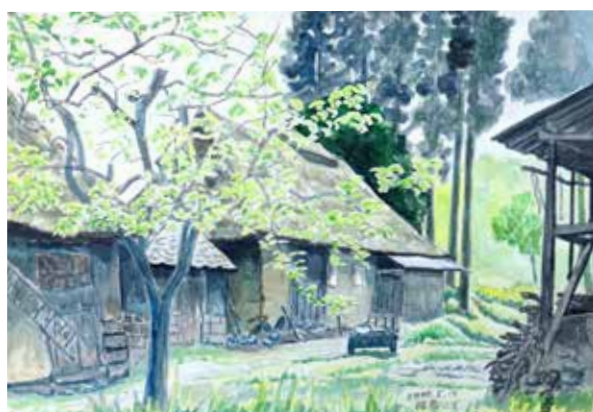




菊池 繁 風景画×自作クラシック曲



七ツ森・宮床の風景や歴史と、東北の里山に惹かれ描き続けてきた菊池繁氏の風景画を自作のクラシック曲とともに楽しみください。

平成30年4月20日^金～6月24日^日

期間中の休館日▶毎週月曜日(4月30日開館、振替休館日5月1日)

開館時間▶午前9時～午後4時

入館料▶大人210(170)円/大学生160(130)円/中・高校生110(90)円/小学生以下無料

※()内は20名以上の団体割引料金

みやとこたからぐら
宮床歴史の村 宮床宝蔵

宮城県黒川郡大和町宮床字下小路64
TEL・FAX 022-346-2438

宮床宝蔵 HP



絵を描く思い

菊池 繁

「私の故郷は岩手の奥州市。雄大な奥羽山脈と北上山地とに囲まれた田園地帯で、戦後の昭和の時代に、実にのんびりしたよき子供時代を過ごしました。この時代の野山、里、農家の風景は、私にとって懐かしい心の原風景です。

気に入った空間で絵を描き、その場所で空気を吸い、光を浴びることは、本当に私を幸せな気持ちにしてくれます。私にとって絵を描くことは、とりもなおさず、この幸福な気持ちを絵に閉じ込めることかも知れません。」



故郷で過ごした子供時代の懐かしい原風景を、今でも深く心に宿す菊池氏が描き紡ぎだす風景画と音楽の世界をお楽しみください。

幻想的交響曲「七つ森」バイオリンのための【改訂版】

「七つ森の伝説、城跡や史実からうけた印象と、里の風景を曲にしています。クラシック曲を作曲してみたいという長年の思いを、独学で学び時間をかけて実現することができました。」

- ◆第1楽章 「アサイナサブロー」
- ◆第2楽章 「伊達と宮床」
- ◆第3楽章 「まほろば」
- ◆第4楽章 「七つ森」



<プロフィール> 菊池 繁 氏

岩手県奥州市出身、仙台市在住。宮城教育大学卒業後、仙台市で小学校教員として勤める。水彩画家の西沢 今朝美の画風に感銘を受け、独学で水彩画を始める。また、スタジオジブリ背景画家の男鹿 和雄の画風に感銘を受ける。退職後、独学でポップスやクラシック曲を作曲する。現在、仙台市立鶴巻小学校学校支援地域本部スーパーバイザー。水彩画、CGのWebページ「小さな心の絵」 <http://singeki.webcrow.jp/>

